



# 慶應義塾の 教育・研究・医療

活動報告 2019

人を育てる 義塾を支える

慶應義塾は皆さまのご支援のお蔭をもちまして、「教育・研究・医療 環境整備事業」を契機に、総合学塾としての施設・設備面の整備・更新を着実に進めてまいりました。「人を育てる」ことは慶應義塾の使命であります。多様な価値観が共存するこれからの時代・社会において、主体的に考え、行動できる人材がこれまで以上に求められております。そのため、人材育成を事業の根幹とする「福澤基金・小泉基金」の拡充に2017年より全塾を挙げて取り組んでおり、有難いことにすでに多くの方々のご賛同をいただいております。皆さまのご期待にお応えすべく、慶應義塾の教育・研究活動のさらなる充実と発展に取り組んでまいります。引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

慶應義塾長 長谷山 彰



# 慶應義塾の基金の拡充にご協力をお願いいたします。

慶應義塾は大学の本分である「多様な学びによって多様な人材を育成する」ことにより発展し、長年社会に貢献してきました。当学では福澤基金、小泉基金の拡充を皮切りに、「人材育成」のための安定的な財政基盤の構築を目指していきます。

## 「福澤基金」・「小泉基金」のご紹介



### 福澤基金

福澤諭吉記念慶應義塾学事振興基金

#### 研究活動

を中心とした  
支援

設置 1961年



慶應義塾創立100年を記念し、創設者である福澤諭吉の名を冠し設置されました。福澤諭吉の豊富な海外経験や先進的な思想が基金の事業の基盤となっています。

#### 主な支援事業

##### 国外留学補助

研究者の海外留学費用を補助し、「競争力ある高度国際人材育成」に寄与します。

##### 研究補助

萌芽的な研究、短期間で成果が出にくい研究なども積極的に支援します。本研究補助を足掛かりにより大規模な研究資金の獲得に成功する研究者も数多くいます。

##### 研究成果の国際発信

講演・学会などにおける発表、著書出版、有力ジャーナルなどへの論文掲載を助成します。研究者だけでなく、慶應義塾の国内外におけるプレゼンス強化にもつながることが期待されます。



### 小泉基金

小泉信三記念慶應義塾学事振興基金

#### 教育活動

を中心とした  
支援

設置 1967年



文武両道を唱え、自らも学生時代テニスを通じてスポーツに勤しんだ第7代慶應義塾長小泉信三の遺徳と功績の顕彰を目的として設置されました。

#### 主な支援事業

##### 体育会活動支援

コーチの招聘費用、日本代表選手の活動費用、一貫教育校体育行事に掛かる費用などを補助します。

##### 小泉信三奨学金

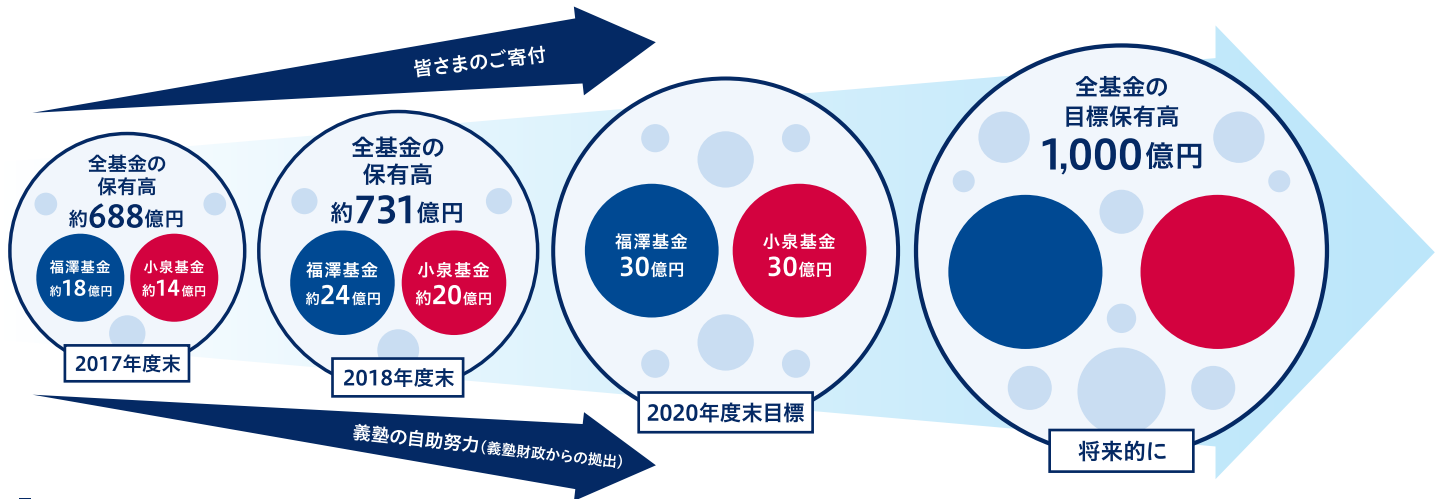
大学院生、一貫教育校生徒・児童を対象とした育英・経済支援型奨学金です。

##### 小泉信三賞全国高校生小論文コンテストの運営

卓越した研究者・教育者であり、優れた文筆家でもあった元塾長小泉信三博士の人格と業績を後世に伝え、青少年の文章表現能力の向上に寄与することを目指しています。

## 基金拡充の取組状況

福澤基金・小泉基金の拡充を皮切りに将来的に基金保有高1,000億円を目指します。



## 基金拡充の背景

私立大学を取り巻く環境は年々厳しさを増しています...一例として下記の要因などがあげられます。



米国主要私立大学との比較において、学生や卒業生の数では遜色ないものの、財政規模の面では大きな差をつけられています。

	慶應義塾大学 (1858年創立)	ハーバード大学 (1636年創立)	スタンフォード大学 (1885年創立)
学生総数 (大学院含む)	3万3,600人	2万2,000人	1万6,500人
卒業生数	38万人	37万1千人	22万人
基金保有高	731億円	4兆2,100億円	2兆9,100億円
QS世界大学 ランキング2020	200	3	2

※データは各校のWebサイト等から抽出 ※1ドル=110円として換算

慶應義塾の独自性ある教育・研究活動を自己資金で継続的に支える仕組みを強化する必要があります。

## 基金とは？ (基金と資金の違い)

慶應義塾が存続する限り保全されるため、慶應義塾の永続的なサポーターになることができます！



両基金について  
長谷山 塾長より動画で  
ご説明します。



基金室WebサイトのリニューアルについてはP6をご覧ください。

ご寄付を賜りました方は、慶應義塾の機関誌である「三田評論」においてご芳名を掲載させていただきます。



# 支援者 支援の受け手へのインタビュー

支援者(寄付者)と、支援の受け手の2つの視点から、福澤基金・小泉基金拡充の意義をご紹介します。

## 支援者



雨宮クリニック

雨宮 清 理事長

## 月に180件のお産に立ち会うことも

今までにお産の立会いから手術まで産科、婦人科のあらゆる業務を経験してきました。朝始まって夜の7時、8時まで手術室に入りっぱなしということもありましたが、やはり人の命にかかわることですから、患者さんを助けたい一心で約50年医療の現場でがんばってきました。

## 若い人を応援することで恩返しをしたい

人口の減少などこれからの時代を考えると、人材の育成が大切になってくるはずです。一人ひとりの人間を育てていかなければならない。それが私たち塾員の役割だと思います。勉学に励む若い人を支援する寄付が出来ないかと思い、主な支援事業に奨学金を含む小泉基金への寄付を決めました。

## 恵まれた環境を最大限に活かして思いっきり挑戦してほしい

塾生の皆さんには、教師と生徒が互いに学び、教えあう「半学半教」の精神が根付く慶應義塾で挑戦し、いろいろと伸ばして欲しいですね。現在いるところから一歩前へ踏み出してみると、必ず新しい世界が広がっています。声を大にしたい。若人よ、熱くなれ。そして壁を越えろ。そして諸先輩方が築いてきた慶應義塾の良い伝統を未来につなげていってください。

## 支援の受け手

慶應義塾大学  
言語文化研究所

川原 繁人  
准教授



## 音声学の研究とマイボイス

音声学という自身の専門研究分野と社会とのつながりを模索していた時、ドキュメンタリー番組を通じてマイボイス\*1プロジェクトを知りました。「私が手伝わないで、誰が手伝うんだ」と思い立ち、すぐに番組に出ていた作業療法士の先生に手紙を書いたのがプロジェクト参加のきっかけです。

## 福澤基金の支援がマイボイスの開発を加速させた

マイボイスの発展に不可欠なワークショップの実施には仕事の拠点が違うメンバーの移動、宿泊費の工面という課題がありました。そんな中で2014年から長年にわたってワークショップを開催できたのは、福澤基金の支援があったからこそ。複雑な手続きや研究への制限がないのもこの基金のいいところですね。

## 更なる社会貢献を

マイボイスは難病患者さんの日常生活支援の面で社会に貢献するプロジェクトであることはまちがいません。これからはあらゆる状況で発声補助ツールとして広く社会で利用されることを目指したいと思っています。プロジェクト継続のためのご支援をよろしくお願いします。

## 支援の受け手

慶應義塾大学  
医学部呼吸器内科

石井 誠  
准教授



## 臨床での活用を見据え、国際特許を出願

iPS細胞を経由せずに「線維芽細胞から肺の細胞を再生」する、直接リプログラミングという研究で先日国際特許の出願を行いました。今、世界で注目が高まっている再生医療ですが、バックグラウンドのない研究だったので公的資金の獲得にはハードルが高く、ホップ・ステップ・ジャンプのホップの部分に福澤基金に支えていただき、研究に弾みがついたと思っています。

## 夢は患者さんに貢献できる研究を続けること

臨床の場で患者さんを診る一方、内科学教室で学生・大学院生を指導しながら「肺の再生」の研究を行っておりますが、私は臨床医ですので患者さんの病気を治したいという思いがすべての原動力になっています。今回国際特許を出願した研究は、細胞を動物モデルに投与して症状が改善するという結果が得られたという段階で、副作用のリスクなど患者さんへの投与、実用化まではあと1段階、2段階と研究を深めていく必要があるでしょう。これまでと同様に支援をお願いしたいと思います。

\*1: 全身の筋肉が徐々に動かなくなるALSなどの難病患者に対し、まだ声の出るうちに自身の声を録音し、コミュニケーションを支援する目的で作られたフリーソフト

基金室Webサイトでは3名のインタビュー記事のフルバージョンを公開しています。





慶應義塾の歴史と伝統、世界との関わりが感じられる各キャンパスや一貫教育校。総合学塾としての強みを活かした各取り組みをご紹介します。慶應義塾の今とこれからの引き続きご関心を寄せていただければ幸いです。

スポーツと  
慶應

## 慶應義塾大学は横浜市・川崎市とともに、 東京2020オリンピック・パラリンピックにおける 英国代表チームの事前キャンプをホストとして受け入れています。



▲ 2019年8月の事前キャンプの様子

2017年3月に英国オリンピック委員会(BOA)と契約したことをきっかけに受け入れの対応が始まりました。これまでにいくつかのチームの視察も兼ねた事前キャンプが行われました。誰も経験をしたことのない旅のはじまりでしたが、体育会との合同練習だけでなく、一般学生や一貫校の生徒との交流にも応じてくれました。2019年7月からの事前キャンプでは、食事のシミュレーションも加わり、来年に向けての準備が着々と進んでいます。三田のグローバル本部、塾長室が窓口になり、体育会はもちろんのこと、体育研究所、スポーツ医学研究センター、事務局を含めた日吉の受け入れ体制が構築されています。また、慶應病院は会場医療責任者(Venue Medical Officer: VMO)を含む医師や看護師を新国立競技場等の会場に派遣し、オリンピック・パラリンピックの医療に貢献する準備をしています。

一貫  
教育校

## 横浜初等部 ～初の卒業式が挙行される～

2019年3月20日、横浜初等部講堂において、2018年度横浜初等部第1回卒業式が挙行されました。2013年に最初の入学生を迎えて以来、横浜初等部にとって初めての卒業式となりました。当日は天候に恵まれ、横浜初等部生107名の新たな門出を祝う1日となりました。卒業生は湘南藤沢中等部に進学しました。



## 慶應義塾一貫教育校派遣留学制度 ～世界の優れた人材と切磋琢磨し成長する～

2013年、「慶應義塾一貫教育校派遣留学制度」を設立して以来、一貫教育校の枠を越えて選抜した生徒を米国 Ten Schools、英国 The Nineの名門ボーディングスクール(寄宿制学校)へ1年間派遣してきました。2018年度は8名の生徒が留学し、現在までに合計27名の生徒諸君を派遣しています。2019年9月から、新たに中学生を対象にしてジュニアボーディングスクールへ1年間派遣する制度が加わるとともに、新たな留学先も加わりました。経済的負担に配慮し、留学先の学費等を奨学金として給付します。生徒が世界中から集まる優れた人材と寝食を共にしながら切磋琢磨して成長することを期待しています。



▲ The Taft School (米国)

慶應義塾一貫教育校派遣留学制度サイト <http://www.cies.keio.ac.jp/>

# KEIO TOPICS

慶應義塾の  
取り組み

Topics  
02

iPS細胞を用いた  
臨床研究

## 世界初の 脊髄損傷治療の臨床研究

2019年2月に、医学部の岡野栄之 教授・中村雅也 教授を中心として研究を進めている「亜急性期脊髄損傷に対するiPS細胞由来神経前駆細胞を用いた再生医療」の臨床研究開始が厚生労働省において了承されました。この臨床計画は、脊髄損傷後14日～28日の患者さんにiPS細胞由来神経前駆細胞を移植するもので、ニュースでも大きく取り上げられました。この臨床研究で安全性が確認できた場合は、怪我をされてから半年以上経った慢性期脊髄損傷を対象とした新しい治療法の開発を進めます。この研究に代表されるように、慶應義塾大学医学部では、「基礎・臨床一体型医学・医療の実現」を目指し、常に新しいものを生み出し、広く社会の貢献につながるように日々取り組んでいます。



学部では、「基礎・臨床一体型医学・医療の実現」を目指し、常に新しいものを生み出し、広く社会の貢献につながるように日々取り組んでいます。

AI  
ホスピタル  
事業

## 患者さん目線で 医療の効率化を目指す

慶應義塾大学病院は2018年に新病院棟1号館を開院いたしました。最新の設備が整った環境の中、2018年度に内閣府の戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)「人工知能(AI)ホスピタルによる高度診断・治療システム」プロジェクトに採択されました。AIを活用した医療システム開発として、患者さんに院内情報を適切にお伝えするとともに、待ち時間に寛いでいただくため、世界の美しい風景など心を癒す映像を流すデジタル・サイネージや、患者さんの搬送や物流の改善のため自動運転車いすや搬送ロボットの導入、電子カルテの音声入力装置開発、血液検査結果、処方箋などの医療情報をスマートフォンアプリに送信するサービスなど、様々な医療AIサービスの開発に取り組んでいます。最先端のIT技術やAIを活用して医療を効率化するシステムを、今後順次院内各部署に導入していく予定です。



慶應義塾  
ミュージアム・  
コモンズ

## 交流を生み出す 新たなミュージアムが 三田キャンパスに誕生

慶應義塾は、複数の重要文化財を含む数多くの美術品や文化財を所有しています。慶應義塾ミュージアム・コモンズ(KeMCo)は、これらの文化コレクションを相互に結びつけ、コレクションに関わる人々の交流を創出する新たな大学ミュージアムです。KeMCoは、三田キャンパス東別館の跡地に建設中の施設を拠点に、先進的デジタル技術を活用した展示や教育・研究、義塾文化財のオンライン公開などの活動を展開します。



旧図書館

## 旧図書館の 耐震・保存工事が完了

三田キャンパスでは2017年2月から、図書館旧館の耐震補強および保存修理のための改修工事が行われていましたが、このたび工事が完了しました。見学は自由(外観のみ)ですのでぜひご来訪ください。

慶應義塾基金室  
Webサイトでは  
各キャンパスの  
ニュースも随時  
発信しています。

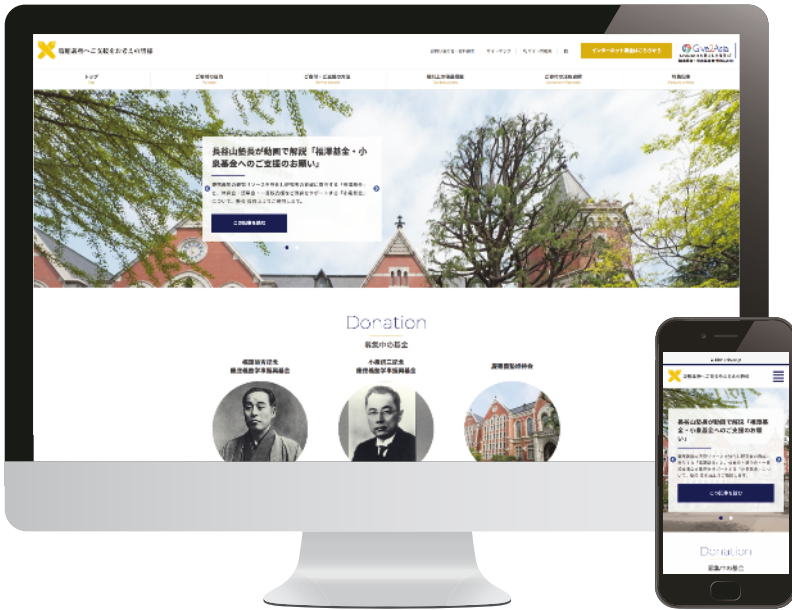


この他の近況については慶應義塾のWebサイトも併せてご覧ください。



# 基金室Webサイトをリニューアルしました!

基金室の専用Webサイトがこの春リニューアルされました。インタビューなどの特集記事や慶應義塾の多様な取り組みを、募金活動実績などを交えながら紹介しています。ここでしか読むことのできないコンテンツも多数ご用意しています。



## 塾員インタビュー

塾員の皆さまに寄付という視点から行ったインタビューのフルVer.が見られるのは基金室Webサイトだけ!



## 情報発信を強化

Webサイト上での義塾・社中に関する様々なニュースの発信はもちろん、Facebookなど、SNSでも積極的に情報を発信していきます。

<https://kikin.keio.ac.jp/>



## 慶應義塾へのご支援をお考えの皆さまへ

### 個人の場合

#### 銀行・郵便局(ゆうちょ銀行)

義塾所定の払込用紙をお使いの上、金融機関(銀行または郵便局)の窓口からお振込ください。お手元に払込用紙がない場合は基金室までご請求ください。

※ATMやインターネットバンキングからの直接のお振込は寄付者の特定ができない場合がございますので遠慮ください。

#### インターネット募金(クレジットカード・ペイジー)

日中、金融機関に足を運べない方はインターネット募金をぜひご活用ください。インターネット募金の詳細(ご寄付手続き)については別途説明用チラシもしくはWebサイトをご覧ください。

インターネット募金ははこちらから



### 法人・団体の場合

ご検討の際は、フォームより資料請求またはお問い合わせをお願いします。

<https://kikin.keio.ac.jp/toiawase/>



お問い合わせフォームはこちらから

### よくあるご質問

**Q** インターネット募金で寄付を申し込みましたが、領収証はいつ頃届きますか?

**A** 領収証などは、各カード会社・収納代行業者を通じたご寄付受入手続き完了後にお送りいたします。領収証の日付はお申込日ではなく、慶應義塾への着金日となりますのでご注意ください。11月中旬以降にお申込みをいただく場合は、翌年分の確定申告の対象となります。



詳細は、基金室Webサイトにて「お申込上のご注意」をご確認ください

## お問い合わせ先 慶應義塾 基金室

〒108-8345 東京都港区三田2-15-45 TEL:03-5427-1898(平日9時~17時)

E-mail: [kikin-box@adst.keio.ac.jp](mailto:kikin-box@adst.keio.ac.jp)

# 寄付金控除のご案内

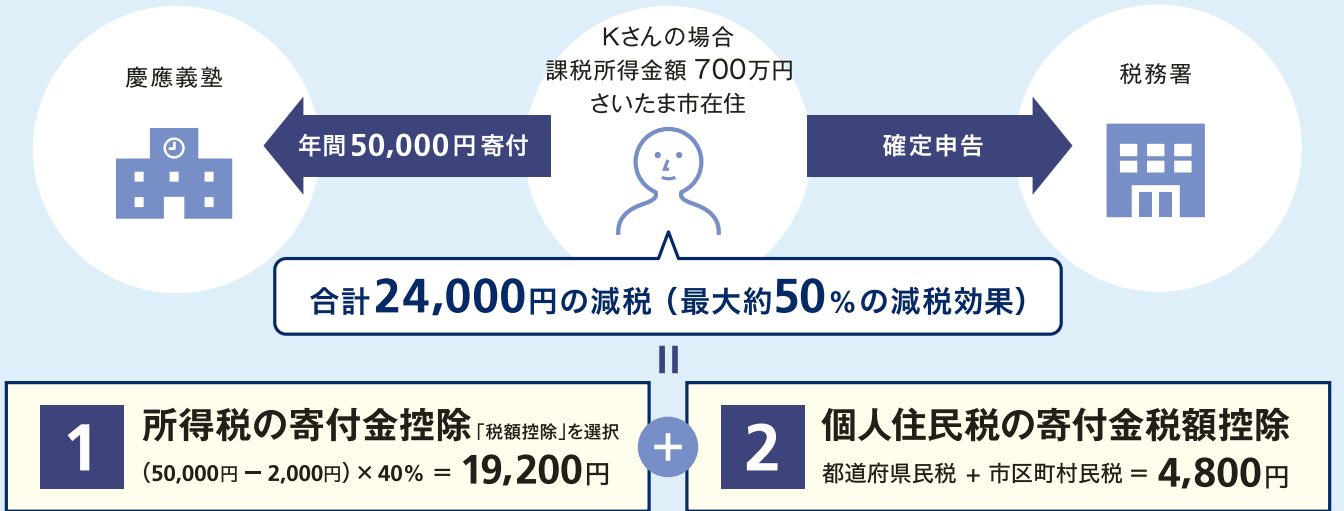
慶應義塾へのご寄付は、**税制上の優遇措置(寄付金控除)**を受けることができます。<sup>\*1</sup>

<sup>\*1</sup>: 入学した年内の寄付金(入学願書受付の開始日から入学が予定される年の年末までの期間内に納入したもの)につきましては、「学校の入学に係る寄付金」とみなされ、寄付金控除の対象から除外されます。但し、福澤基金・小泉基金、教育振興資金など一部の寄付については寄付金控除の対象となります。

## 個人でのご寄付

慶應義塾へのご寄付は、**所得税の「所得控除」または「税額控除」**のいずれかを選択いただけます。さらに、住民税においても、条例で慶應義塾を寄付金税額控除の対象法人として指定している地域にお住まいの方は、**住民税の「税額控除」**の対象になります。

### 寄付金控除の流れ (所得税の税額控除を選択した場合)



## 1 所得税の寄付金控除

$$(\text{年間の寄付金合計額}^{*2} - 2,000\text{円}) \times 40\%$$

寄付金控除額<sup>\*3</sup> (所得税額から控除)

<sup>\*2</sup>: 年間の寄付金合計額が年間総所得金額等の40%を超える場合は、40%に相当する額が限度となります。

<sup>\*3</sup>: 寄付金控除額は、所得税額の25%が限度となります。

税額控除は税率に関係なく所得税額から直接控除するため、所得控除と比較してほとんどのご寄付の場合、減税効果が大きくなります。なお、所得税率が高い場合は所得控除を選択した方が有利になる場合があります。確定申告時に税額控除か所得控除のどちらかを寄付者自身が選択して所得税の控除を受けることができます。

ご自身の控除額は基金室Webサイト内の「所得税控除シミュレーター」でご確認ください。



## 2 個人住民税の寄付金税額控除

※地方自治体の条例により指定された場合に限りです。

$$(\text{寄付金額}^{*4} - 2,000\text{円}) \times \text{控除率}^{*5} = \text{住民税の控除額}$$

<sup>\*4</sup>: 年間総所得金額等の30%が限度となります。

<sup>\*5</sup>: 控除率は都道府県、市区町村合わせて最大10%となります。

慶應義塾を「寄付金税額控除対象法人」として、  
現在条例で指定している地方自治体

条例指定にあたり、自治体内に慶應義塾の代表所在地又は設置する学校を有することが主な要件とされています。

(都道府県) 東京都、神奈川県<sup>\*6</sup>、埼玉県、山形県  
(市区町村) 港区、武蔵野市、狛江市、檜原村、  
横浜市<sup>\*7</sup>、平塚市、茅ヶ崎市、逗子市、三浦市、南足柄市、綾瀬市、葉山町、  
大磯町、二宮町、中井町、松田町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町、愛川町  
(以上、神奈川県外における施設の建設等の費用に充てるための寄付金を除く)  
川崎市、相模原市、鎌倉市、小田原市、秦野市、厚木市、海老名市、山北町、  
さいたま市、志木市、蕨市、戸田市、桶川市、鴻巣市、和光市、朝霞市、新座市、  
富士見市、三芳町、川島町、日高市、越生町、滑川町、嵐山町、ときがわ町、  
小川町、八潮市、吉川市、松伏町、杉戸町、宮代町、白岡市、蓮田市、幸手市、  
久喜市、加須市、羽生市、行田市、熊谷市、深谷市、美里町、寄居町、  
山形県内の市町村すべて、  
大阪市

<sup>\*6</sup>: 神奈川県外における施設の建設等の費用に充てるための寄付金を除く。

<sup>\*7</sup>: 横浜市外における施設の建設等の費用に充てるための寄付金を除く。

## 法人でのご寄付

■ 「受配者指定寄付金制度」寄付金全額が損金に算入できます。

■ 「特定公益増進法人に対する寄付金制度」一般の寄付金の損金算入限度額と別枠で損金算入できます。

◎ 税額控除についての詳細は基金室Webサイトの「税制上の優遇措置」をご覧ください。 <https://kikin.keio.ac.jp/>

◎ 確定申告書作成等の詳細については、国税庁HP又はお住まいの地域の税務署でご確認ください。 国税庁HP <https://www.nta.go.jp/>